

# 令和7年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

資料 1

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
1 生きがいに満ち、健康で安心して生活し続けることができる絆の強い地域社会をつくりまします	・いわて健康経営認定事業所数(事業者) R3:106カ所 →R5:146 →R6:166 →R7:186 →R8:206(目標値)	① 体の健康づくりの推進 ア 地域と連携した「健康づくり宣言」等による機運醸成と支援 ・盛岡圏域ヘルスサポートネットワーク会議構成員推薦依頼 ・ワーキンググループ2回、28名(栄養改善7/31 11名、糖尿病性腎症重症化予防9/24 17名) イ 児童生徒等の健康づくり (ア) ・出前講座等 10回、323名 ・大学健康イベントでのプレコンセプションケア健康教育(盛岡大学7/2、7/3) (イ) ・矢巾町食生活改善推進員 4/10 60名 ・岩手県食生活改善推進員団体連絡協議会盛岡支部 6/11 80名 ・特定給食施設研修会(8/7 53名) ・保育施設研修会(9/2 9名) ウ 働き盛り世代の生活習慣病予防 (ア) ・労働基準協会を通じて出前講座を周知(4/20 1000部) ・健康国保課を通じて、いわて健康経営認定事業所等に出前講座を周知(5/12 約700事業所) (イ) ・出前講座等 10回、323名(再掲) エ 受動喫煙防止対策の推進 (ア) ・労働基準協会を通じて出前講座(受動喫煙防止)を周知(4/20 1000部) ・健康国保課を通じて、いわて健康経営認定事業所等に出前講座(受動喫煙防止)を周知(5/12 約700事業所) (再掲) (イ) ・飲食店における受動喫煙対策状況調査を実施し、必要な指導を行った(6/2～6/17訪問9件、電話11件) (ウ) ・食品衛生責任者実務者講習会での普及 4回、59名(4/23 9名、6/23 20名、7/26 9名、9/25 21名)	ア ○  イ (ア)○   (イ)○  ウ (ア)○ (イ)○  エ (ア)○ (イ)○ (ウ)○	

[illegible]

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
	<p>・在宅医療介護連携圏域会議事業研修会参加者数(人) R3:88人 →R5:90人 →R6:91人 →R7:92人 →R8:93人(目標値)</p> <p>・地域医療・介護人材育成事業「出前講座」参加者数(人)(累計) R3:608人 →R5:1,808人 →R6:2,408人 →R7:3,008人 →R8:3,608人(目標値)</p> <p>・障がい者グループホーム利用者数(人) R3: 747 →R5: 745 →R6: 765 →R7: 785 →R8: 805</p> <p>・ひとにやさしい駐車場利用証制度駐車区画数(区画)(累計) R3:259 →R5:265 →R6:267 279 →R7:269 283 →R8:271 287(目標値) ※R6～R8目標値を見直し (R6.12.23県HP公表)</p>	<p>③ 地域医療の確保充実と地域で支え合う福祉のまちづくりの推進 ア 高度急性期から在宅医療・福祉が提供される体制の整備 ・地域医療構想会議の委員委嘱手続き ・第1回地域医療構想会議開催(9月1日)</p> <p>イ 保健・医療・福祉が連携した地域包括ケア体制の拡充 (ア) ・連絡会の開催方法について、いきいき岩手支援財団と調整 (イ) ・在宅医療介護連携推進圏域会議について紫波郡医師会への業務委託契約締結(6/9) ・紫波郡医師会医療介護連携「入退院支援・連携研修会」参加(7/11、参加者数54人)</p> <p>ウ 医療と福祉の人材育成・確保の取組 (ア) 出前講座 ・7/3 安代中学校(参加人数16人) ・9/26 北陵中学校(参加人数144人) (イ) ・出前講座時に配布する資料について福祉課と調整 (ウ) ・運営指導の実施(34施設)</p> <p>エ 障がい者を地域の人みんなで支える包括的支援 (ア)管内8市町共同設置の盛岡広域圏障害者自立支援協議会への参加 就労支援分科会(4/17、5/15欠席) (イ)ひとにやさしい駐車場利用者証の交付数171件(6/30現在) (ウ)ヘルプマーク交付数 24件(5/31現在)</p>	<p>ア○</p> <p>イ (ア)○ (イ)○</p> <p>ウ (ア)○ (イ)○ (ウ)○</p> <p>エ○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
	<p>・人口10万人当たりの生活困窮者自立支援制度新規相談件数(件/月) R3:3.8 →R5:6.6 →R6:7.0 →R7:7.4 →R8:7.9(目標値)</p> <p>・重層的支援体制整備事業を実施している市町数(市町) R3:1 →R5:2 →R6:3 →R7:3 →R8:5(目標値)</p> <p>・新興感染症、災害を想定した訓練・研修会の開催回数(回) R3:0回 →R5:5回 →R6:5回 →R7:5回 →R8:5回(目標値)</p>	<p>オ 生活困窮者自立支援事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者自立支援事業担当者会議(6/23)</li> <li>・各町支援調整会議(16回) 雲石町1回(7/2) 葛巻町2回(5/22, 6/20) 岩手町1回(6/19) 紫波町6回(4/14, 5/12, 6/16, 7/14, 8/18, 9/8) 矢巾町6回(4/8, 5/20, 6/10, 7/8, 8/5, 9/9)</li> <li>・矢巾町重層的支援体制整備事業推進会議(7/2)</li> <li>・矢巾町重層的支援体制整備個別支援会議(随時)</li> </ul> <p>カ 権利擁護の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター東北地区協議会への参加(7/4:講演会講師 所長)</li> </ul> <p>④ 新興感染症への対応と災害医療の推進</p> <p>ア 新興感染症への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療提供体制に係る連携グループ別連絡会 2回(5/20, 8/19)</li> <li>・新興感染症発生等の患者移送に係る所内訓練2回(4/4 11名、4/10 12名)</li> <li>・消防等関係機関と連携した新興感染症発生等を想定した訓練(9/30)</li> <li>・感染症対策研修会(保育施設8/20、8/22 高齢者施設9/1)</li> <li>・鳥インフルエンザ等家畜防疫作業支援班研修会兼市町村向け事前研修会(9/25 9/26)</li> </ul> <p>イ 災害医療の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害医療コーディネーターの委嘱(9月1日から2年間)</li> <li>・担当者が災害医療に関する研修を受講(災害医療研修ベーシックコース)</li> </ul>	<p>オ○</p> <p>カ○</p> <p>ア○</p> <p>イ○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
	<p>・結婚サポートセンター入会登録者数(人)[累計] R3:1,305 →R5:1,575 →R6:1,710 →R7:1,845 →R8:1,980(目標値)</p> <p>・子育て支援ネットワーク研修会参加者数(人)[累計] R3:47 →R5:178 →R6:228 →R7:278 →R8:328(目標値)</p> <p>・子どもの学習・生活支援事業と子ども食堂等と連携した回数(回) R3:26 →R5:29 →R6:31 →R7:34 →R8:36(目標値)</p> <p>・いわて子育てにやさしい企業等認証の認証数(累計) R3:101 →R5:179 →R6:218 →R7:257 →R8:296(目標値)</p> <p>・スポーツ施設入場者数(県央圏域の県及び市町の公立スポーツ・レクリエーション施設入場者数) R3:1,560千人 →R5:2,144千人 →R6:2,436千人 →R7:2,728千人 →R8:3,019千人(AP目標値)</p>	<p>⑤ 安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進 ア 妊娠期から子育て期まで切れ目のない子育ての支援 (ア) ・”いきいき岩手”結婚サポートセンター運営委員会(7/23) ・食品衛生責任者実務講習会での周知(4/24、6/23、7/23、9/25:56件) (エ) ・市町子育て支援担当者連絡会議の開催(5/21、9/4(母子保健担当者連絡会と併催)) イ 児童虐待の発生予防・早期対応と特別な支援を要する子どもの療育支援 (ア) ・管内各市町の要保護児童対策地域協議会等への参加 (代表者会議5/21(欠席)、29、30、7/1 実務者会議6/18、8/26)</p> <p>ウ 子どもの貧困対策の推進 (ア) ・学習会の開催(95回開催、9月末現在 延べ522人参加) (雫石町18回、葛巻町19回、岩手町20回、紫波町18回、矢巾町20回) (イ) ・紫波町たんぽぽ食堂等との連携(延べ4回)、食料支援(5町 延べ4回) (ウ) ・学習会での進路相談対応時に以下のリーフレットを活用(委託先に6月送付済) 看護職を目指すあなたのためのガイドブック2024 介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付制度</p> <p>エ 企業等における子育て環境整備の支援 ・食品衛生責任者実務講習会での周知(4/24、6/23:27件) ・社会保険労務士会等への協力要請(5月、制度の案内・更新案内)</p> <p>① 関係機関・団体連絡会議の開催(6月) 4月、会議へ出席し、意見交換 ② 生涯スポーツに係る普及啓発 4月、会議へ出席し、意見交換</p>	<p>ア○</p> <p>イ○</p> <p>ウ (ア)○ (イ)○ (ウ)○</p> <p>エ○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
2 豊かな環境が保全され、自然の恵みを将来的にわたって享受できる地域社会をつくります(環境保全等)	<p>・水と緑を守り育てる環境保全活動数(件) R3 : 44 →R5 : 44 →R6 : 44 →R8 : 44</p> <p>・水生生物調査参加団体数(団体) R3 : 35 →R5 : 39 →R6 : 39 →R7 : 39 →R8 : 39</p> <p>・新規狩猟免許取得件数(件) R3 : 117 →R5 : 100 →R6 : 100 →R7 : 100 →R8 : 100</p>	<p>① 多様で豊かな環境の保全・保護の推進</p> <p>ア 環境保全団体等と連携した環境保全活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成団体の活動をまとめた「盛岡広域管内流域協議会構成団体の令和6年度活動実績及び令和7年度活動計画一覧」を盛岡広域振興局ホームページに掲載し、活動の紹介に活用。</li> <li>・振興局局内担当者連絡会議を実施(8/27)</li> </ul> <p>イ 環境保全や生物多様性に関する意識の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水生生物調査 実施通知(環境省、R7.6.7)、参加団体数(9月末時点): 申込数22団体</li> <li>・資材の貸出等、調査団体の支援</li> </ul> <p>ウ 関係機関・団体と連携した野生鳥獣対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツキノワグマに関する勉強会(第1回)実施(6/1盛岡市動物公園ZOOMO 46名)</li> <li>・「クマ鈴・クマスプレー貸与事業」に基づく貸与申請(9/30時点) 【実績】クマ鈴:64個、クマスプレー:6件(学校3、団体4)</li> <li>・盛岡地区ツキノワグマ管理協議会の開催(8/5) 参集者:管内市町、警察、農協、森林管理署、地区猟友会など</li> <li>・通報を受け、幼傷病鳥獣や死亡野鳥の回収等に随時対応</li> <li>・狩猟免許新規取得者:1回目(7/13)試験合格者(1種7名 わな7名)、2回目(8/24)試験合格者(1種、16名 わな28名、網10名)</li> <li>・狩猟免許更新に係る適性試験及び講習を実施8/26) 【実績】176名(管内受験128、管外受験48)</li> <li>・狩猟者登録申請に係る出張受付を実施(6会場、9/18、9/19、9/24、9/30)</li> <li>・鳥獣保護管理法改正に伴う各種説明会への対応</li> </ul>	<p>ア○</p> <p>イ○</p> <p>ウ○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・県央圏域の住民一人1日当たり家庭系ごみ(資源になるものを除く)排出量(g) R2 : 518 →R5 : 511(R4) →R6 : 505(R5) →R7 : 498(R6) →R8 : 491(R7)</p> <p>・産業廃棄物の適正処理率(%) R3 : 99.8 →R5 : 100 →R6 : 100 →R7 : 100 →R8 : 100</p> <p>・犬・猫の返還・譲渡率(%) R3 : 100 →R5 : 100 →R6 : 100 →R7 : 100 →R8 : 100</p>	<p>② 3Rの推進と廃棄物の適正処理の推進</p> <p>ア 地域の実情に応じた家庭系ごみ減量化の取組の支援 各市町審議会等において助言等による支援を実施 ・八幡平市環境審議会(7/7) ・盛岡市廃棄物対策審議会(8/27)</p> <p>ウ 産業廃棄物の適正処理 ・立入検査数(4～9月実績 2,394件、報告徴収2件) 適正処理率 99.9% ・PCB廃棄物保管事業場立入実施(2件立入) ・廃棄物適正処理に係る県境合同会議実施(6/27) ・建設リサイクルパトロール上半期分実施(上半期:6/10、6/16)</p> <p>③ 動物愛護思想の普及と適正飼養の推進</p> <p>ア 社会福祉部所等関係機関連絡会議の開催・連携の強化 ・猫の多頭飼育事例等対応における市町等との事案対応(3件)(岩手町(猫19匹)・滝沢市(犬4匹)・矢巾町(猫22匹)) ・連絡会議を9月16日に開催(矢巾町)</p> <p>イ 「社会福祉と動物愛護を考える研修会」の開催 ・研修開催に向けた講師選定及び内容の検討</p> <p>ウ 譲渡促進と緊急対応時の措置(ボランティアの育成・連携) ・一時預かりボランティア制度の普及啓発 ・実績 一時預かりボランティア10名、幼猫17匹、成猫2匹を飼養依頼 ・全国的な団体による不妊手術助成事業を活用した市町村への支援を実施(手術対象の動物(猫19匹)を搬送等) ・動物愛護団体が実施する不妊手術助成事業(岩手モバイルスぺイ)を活用し、猫5匹の手術を実施。</p> <p>エ 飼い主等に対する適正飼養の普及啓発の推進 ・動物愛護フェス2025開催 【実績】 日時:9月21日(日) 10時～14時 場所:こがねパーク高松(盛岡市) 来場者数: 800人 譲渡数: 犬1頭、猫2頭 ・県央地区民生委員研修会対応(9/24多頭飼育崩壊の現状と課題について説明。) ・生活保護新任職員等ブロック研修会(県央ブロック)対応(9/26動物の多頭飼育問題等について講義)</p>	<p>ア○ ウ○</p> <p>ア○ イ○ ウ○ エ○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
2 豊かな環境が保全され、自然の恵みを将来にわたって享受できる地域社会をつくります(脱炭素)	<p>・いわて地球環境にやさしい事業所認定数(事業所) R3 : 90 →R5 : 92 →R6 : 93 →R7 : 94 →R8 : 95</p> <p>・盛岡広域振興局の事務事業における温室効果ガス排出量 R3: 1,186t-CO<sub>2</sub> →R5 : 1,056t-CO<sub>2</sub> →R6 : 991t-CO<sub>2</sub> →R7 : 926t-CO<sub>2</sub> →R8 : 861t-CO<sub>2</sub>(AP目標値)</p> <p>・再生可能エネルギーの導入容量(kw) R3: 32,700kw →R5 : 34,586kw →R6 : 40,306kw →R7 : 40,613kw →R8 : 42,683kw(AP目標値)</p>	<p>④ 温室効果ガス削減対策の推進 ア 地球温暖化防止に向けた取組 ・4～9月 地球環境にやさしい事業所 新規認定申請1件、ランクアップ認定申請2件 更新認定申請8件 (参考) 管内の認定事業者数: 103施設(県内の認定事業者数: 293施設(8/1現在)) ・「地球温暖化防ごう隊」管内参加校 2校(紫波町立西の杜小学校、盛岡市立飯岡小学校) (参考) 県内の参加校 21校 (9/30時点)</p> <p>① 施設管理・運用改善による省エネ取組推進 ・照明のLED化の推進 ・ブラインドの活用等による効果的な冷暖房運転</p> <p>② 勉強会の開催等を通じた市町間の取組、先進事例の情報共有等 —</p>	<p>ア○</p> <p>○</p> <p>—</p>	

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
3 歴史と文化を継承しながら、新たなつながりや活力を感じられる地域づくりを進めます	<p>・広域連携事業件数 R4: 2件 → R5: 3件 → R6: 4件 → R7: 5件 → R8: 6件(AP目標値)</p> <p>・市町の移住相談件数 R3: 339件 → R5: 389件 → R6: 414件 → R7: 439件 → R8: 464件(AP目標値)</p> <p>・活動中の元気なコミュニティ特選団体数[累計] R4: 64団体 → R5: 68団体 → R6: 72団体 → R7: 76団体 → R8: 80団体(AP目標値)</p> <p>・管内大学等と連携した地域づくり[累計] R4: 3件 → R5: 4件 → R6: 5件 → R7: 6件 → R7: 7件(AP目標値)</p> <p>・文化芸術コーディネーターの支援件数 R5: 2件 → R6: 4件 → R7: 6件 → R8: 8件(AP目標値)</p>	<p>① みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョンに基づく取組の支援 主な取組実績なし</p> <p>② 管内8市町と連携した人口減少対策の推進 ・7月8日(火)に管内8市町人口減少対策担当課長会議を開催し、県と市の人口減少対策の課題を共有。 ・管内市町訪問を4・6月実施 ・第2回会議を11月19日に実施することが決定</p> <p>① 管内出身者やゆかりのある人への継続的なアプローチ リトルもりおかとの意見交換会を10/25(土)に東京で開催が決定。市町へ参加依頼(盛岡市、紫波町、矢巾町、岩手町が参加意向)</p> <p>② 管内8市町と連携した人口減少対策の推進 ・移住相談会)委託事業者を決定するコンペを開催し、契約締結。市町へ協力依頼を実施。8/21、8/28オンライン配信、9/13移住相談会を開催 ・滞在型関係人口)業者契約、業者HP、移住サイト(スマウト)への掲出、移住フェア出展、山村留学生等交流会PRで、2名が参加</p> <p>③ 小規模自治体の課題解決支援 計6回のワークショップで伴走支援。ロジックモデルを検討し、葛巻町と岩手町の事業を決定</p> <p>④ 地域おこし協力隊等交流会の開催(2回) 10月17日、11月7日に開催が決定。参加者募集を実施</p> <p>① 多文化共生に資する地域等での普及啓発、交流促進 実績なし</p> <p>② 地域公共交通維持・確保への支援 各市町地域公共交通活性化協議会への出席7/25(雫石町)、9/22(岩手町)、IGR担当課長会議への出席9/19</p> <p>③ 地域住民が主体となったコミュニティ活動や活動をリードする人材の育成支援 ・元気なコミュニティ特選団体件数: 69団体(R6時点)。市町からの推薦団体取りまとめ(追加募集)(R7 9月) ・地域づくりネットワークもりおか総会(八幡平市開催)への出席8/19</p> <p>① 文化芸術コーディネーターを活用した地域活性化等の取組を支援 7/22(火)に文化芸術コーディネーターと打合せを実施。事業概要について情報共有を行う</p> <p>② 市町による文化芸術を活用した取組を支援 7/22(火)に文化芸術コーディネーターと打合せを実施。事業概要について情報共有を行う</p> <p>③ 文化芸術活動支援ネットワーク会議等への参画(年2回) いわてアーティスト・イン・レジデンス研究会(11/5(水)、1/16(金))及びいわて郷土芸能アーカイブ研究会(11/27(木)、1/30(金))の広報を実施。</p>	○	
			○	
			○	
			○	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
4 過去の教訓を踏まえた防災対策を進めます	<p>・河川改修延長(m)(累計) R3:12,974m(現状値) →R5:14,110m →R6:14,740m →R7:15,010m →R8:15,240m(AP目標値)</p> <p>・砂防施設の完成箇所数(箇所) (累計) R3:4箇所(現状値) →R5:4箇所 →R6:4箇所 →R7:5箇所 →R8:6箇所(AP目標値)</p>	<p>① 河川改修や砂防施設による防災安全度の向上 ア 河川の氾濫による浸水被害等を未然に防止する河川施設の整備 (ア)木賊川(盛岡市・滝沢市) ・締切堤地盤改良等工事を発注した(7/9契約)し、工事を推進した。 (イ)北上川・松川(盛岡市) ・河川改修工事に着手(3/12契約)し、工事を推進した。 (ウ)米内川(盛岡市) ・河道計画検討業務に着手(7/17契約)し、業務を推進した。</p> <p>&lt;岩手土木センター&gt; ① 護岸工事(R7.3月契約)を推進中 ② 工事の発注準備 ③ 工事発注済【10月上旬契約予定】</p> <p>イ 砂防施設や急傾斜地崩壊対策施設の整備 (ア)高森の沢(滝沢市) ・保健福祉環境部と土壤汚染対策の協議を進め、予備設計を推進した。 (イ)上鶴飼の沢(滝沢市) ・滝沢市鶴飼小学校砂防出前講座開催(8/28、参加者21人) ・工事完成見学会を開催(9/19、参加者25人) ・工事完成(9/30) (ウ)白山の沢(滝沢市) ・相続人多数共有地の難航地権者1名(※)について、難航地権者の血縁者と調整を進めるなど、問題解決に取り組んだが、協力する意思が全くない状況。 ※ 事業用地を含む土地の相続の際、当該地権者和其他の相続人とで調整がつかなかったことから持ち分登記(多数共有)となっているもの。</p> <p>&lt;岩手土木センター&gt; ④ 詳細設計(R6.7月契約)を推進中 ⑤ 環境調査(R6.11月契約)を推進中、詳細設計業務(R7.7月契約)を推進中 ⑥ 砂防堰堤工事(R5.11月契約)を推進中 ⑦ 砂防堰堤工事(R7.3月契約)を推進中 ⑧ 用地測量調査業務(R6.10月契約)を推進中 ■ 岩手山噴火警戒レベル引上げに伴い、「岩手山火山噴火緊急減災対策砂防計画(案)」による緊急ハード対策を推進(レベル2:事前準備、レベル3以上:緊急ハード対策工事) 緊急ハード対策用のブロック製作工事(R7.5月契約)を推進中</p>	<p>① ア (ア)○ (イ)○ (ウ)○</p> <p>①○ ②○ ③○</p> <p>イ (ア)△ (イ)○ (ウ)△</p> <p>④○ ⑤○ ⑥△ ⑦○ ⑧○ ○</p>	<p>(ア)高森の沢 地質調査の結果、 修正設計が必要と なったため、堰堤工 事着手が遅れる見込 み。 (ウ)白山の沢 難航地権者が一貫 して「任意買収には 応じない」と主張して おり、用地取得が 滞っているため。</p> <p>⑥地盤改良範囲に 巨石が多数存在し、 工法変更により時間 を要したため。</p>

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・緊急輸送道路等における耐震化の完了橋梁数(橋)(累計) R3:3橋(現状値) →R5:3橋 →R6:3橋 →R7:3橋 →R8:4橋(AP目標値)</p> <p>・岩手県耐震改修促進計画に基づく木造住宅の耐震診断戸数(戸)(累計) R3:1,380戸(現状値) →R5:1,435戸 →R6:1,460戸 →R7:1,485戸 →R8:1,510戸(AP目標値)</p> <p>・岩手県耐震改修促進計画に基づく木造住宅の耐震改修戸数(戸)(累計) R3:108戸(現状値) →R5:117戸 →R6:121戸 →R7:125戸 →R8:129戸(AP目標値)</p>	<p>② 地震に強い社会資本の整備</p> <p>ア 緊急輸送道路等の橋梁耐震補強の推進 ・夕顔瀬橋(盛岡市):耐震補強工事を推進</p> <p>イ 既存木造住宅の耐震診断や耐震改修の促進 ・管内市町の広報に補助制度の内容と募集案内を掲載済み ・R7年度予算配分:耐震診断24戸(23戸は交付決定済み)、耐震改修1戸(交付決定済み)</p>	<p>② ア○</p> <p>イ△</p>	<p>岩手県耐震改修促進計画に基づく木造住宅の耐震診断戸数の「遅れ」及び、耐震改修戸数の「遅れ」については、建替えや高齢化・人口減少に伴い経済的負担、空き家の増加によるものと考えられる。</p>

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・土砂災害警戒区域等の点検、避難のための合同パトロール実施回数(市町/年) R3:5市町(現状値) →R5:5市町 →R6:5市町 →R7:5市町 →R8:5市町(AP目標値)</p> <p>・危機管理能力向上のための研修会の参加者数 R3:40人 →R5:40人 →R6:40人 →R7:40人 →R8:40人(AP目標値)</p> <p>・高病原性鳥インフルエンザ等発生時対応研修会・訓練の参加者数 R3:180人 →R5:140人 →R6:140人 →R7:140人 →R8:140人(AP目標値)</p> <p>・水位周知河川に指定されたホットライン運用中の河川数(箇所)(累計) R3:4箇所(現状値) →R5:4箇所 →R6:6箇所 →R7:6箇所 →R8:6箇所(AP目標値)</p>	<p>③ 市町、関係団体、地域住民との連携による防災対応 土砂災害警戒時における速やかな避難体制の構築 ・6月の土砂災害防止月間に合わせて管内市町、関係機関と土砂災害警戒区域のパトロールを実施済み(6/7盛岡市、6/11滝沢市、6/21雫石町、6/25矢巾町、6/25紫波町)</p> <p>① 令和7年1月の高病原性鳥インフルエンザ発生対応時の反省点を踏まえたマニュアルの見直し ・令和7年1月の鳥インフル発生事案を踏まえた課題整理及び本庁への要望 ② 職員の危機管理能力向上のための研修会等の参加・実施 ・火山防災研修会の開催(8/7) ③ 高病原性鳥インフルエンザ等発生時対応研修会・訓練の開催 ・鳥インフルエンザ初任者研修会の開催(9/30)</p> <p>④ 災害関連情報の充実強化による減災対策 ア 水位周知河川の指定 ・R7.5.27に米内川を指定済み。 イ 土砂災害警戒区域等の指定とその周知 ・新たな土砂災害の危険がある箇所の基礎調査業務を発注済(6/24契約)。 (新たな危険がある箇所:盛岡土木管内全体499箇所、うちR7は56箇所調査実施) ・住民説明会を開催(雫石町:9/24・9/25、紫波町:9/29)</p>	<p>③○</p> <p>△</p> <p>④ ア○ イ○</p>	<p>・マニュアルの見直しについて、本庁の検討事項(外部委託等)の扱いを待ってしまい、進捗が遅れている。 ・鳥インフルエンザ等初任者研修会開催について、中央家保との連絡調整に時間を要した。</p>

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
	その他	<p>ア 道路災害復旧工事の推進</p> <p>○ R6年災(24箇所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年6月までに24箇所の復旧工事を発注済</li> <li>・24箇所中2箇所で復旧工事が完成</li> </ul> <p>○ R7年災(3箇所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年8月豪雨で被災した箇所の被災状況調査及び復旧工法検討を実施</li> </ul> <p>イ 河川災害復旧工事の推進</p> <p>○ R6年災(12箇所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年9月までに12箇所の復旧工事を発注済(内1箇所は9/18公告)</li> <li>・12箇所中3箇所で復旧工事が完成</li> </ul> <p>○ R7年災(2箇所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年8月豪雨で被災した箇所の被災状況調査及び復旧工法検討を実施</li> </ul> <p>＜岩手土木センター＞</p> <p>① 道路災害復旧工事(8箇所)の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雫石東八幡平線(八幡平市松川地区)の復旧工事(R7.7月契約)を推進中</li> <li>・薮川川口線(岩手町苅宿地区ほか5箇所)の用地測量業務(R7.5月契約)を推進中、復旧工事を9月に発注したが、入札不調が発生</li> <li>・全面通行止めとしている八幡平公園線(八幡平市北ノ又山地区)の地すべり箇所に係る災害査定(9/30～10/1)対応</li> </ul> <p>⇒ 災害復旧事業として採択された</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大更八幡平線(八幡平市赤川山地区)の路肩崩落箇所に係る災害査定対応の準備</li> </ul> <p>② 河川災害復旧工事(葛巻町小屋瀬地区 10箇所)の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元説明会を5/8に実施</li> <li>・1箇所は工事(R7.3月契約)が完成</li> <li>・残り9箇所は用地測量業務(R7.3月契約)の推進、工事を発注済【10月下旬契約予定】</li> </ul>	<p>ア○ イ○</p> <p>①○ ②○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
5 安心・快適な都市環境・生活環境をつくりまします	<p>・交通混雑が緩和される街路完了工区(工区)(累計) R3:2工区(現状値) →R5:3工区 →R6:4工区 →R7:5工区 →R8:5工区(AP目標値)</p> <p>・県営住宅の性能向上のための改善戸数(戸)(累計) R3:180戸(現状値) →R5:260戸 →R6:376戸 →R7:428戸 →R8:444戸(AP目標値)</p> <p>・違反屋外広告物の是正率(%) R4:60%(現状値) →R5:73.7% →R6:79.2% →R7:82.8% →R8:85.3%(AP目標値)</p>	<p>① 高次都市機能の充実 ア 市街地の円滑な交通の確保 (ア)杜の大橋(盛岡市) ・橋面工工事、照明工工事、融雪工工事施工中 ・改良舗装工事着手(7/17契約) (イ)鶴飼八人打(滝沢市) ・改良舗装工事完成(6/27) (その他)市町要望箇所の状況 (ウ)滝沢市ふるさと交流館前交差点：事業化可能性の検討 (エ)仙北三丁目(盛岡市)：詳細設計発注、住民説明会を開催</p> <p>イ 高齢化社会に対応した県営住宅の改善の推進 (ア)平成21年度に策定した岩手県公営住宅等長寿命化計画(最終改訂は令和3年度)に基づき推進 ・緑が丘(1号棟):改修工事仮移転入居者説明会を開催(6/19)、仮移転完了世帯数8世帯 ・緑が丘(3号棟):改修工事設計業務(7/17契約) ・盛岡駅西通:エレベーター改修工事設計業務(8/8契約) (イ)同長寿命化計画に基づき用途廃止・再編に向けた入居者対応の実施 ・岩脇緑が丘(1~24号棟):入居者に対して前年度実施済の移転に関する意向調査の結果を受け、4月から順次移転開始。移転完了8世帯。</p> <p>② 快適で魅力あふれるまちづくりの推進 ア 良好な景観の形成や違反屋外広告物の是正指導等 ・屋外広告物許可391件、是正指導4件 ・屋外広告物適正化旬間にあわせて屋外広告物パトロールを実施 イ ユニバーサルデザイン、景観形成、ひとにやさしい住宅・建築物の整備促進や普及啓発に取り組む関係機関等の活動支援 ・景観条例届出等指導6件、ひとにやさしいまちづくり条例協議等指導3件</p>	<p>① ア (ア)○ (イ)○ (ウ)○ (エ)○</p> <p>イ (ア)○ (イ)○</p> <p>② ア○ イ○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
	<p>・歩道整備事業完了工区(工区)(累計) R3:3工区(現状値) →R5:8工区 →R6:11工区 →R7:13工区 →R8:14工区(AP目標値)</p> <p>・県管理道路における自転車通行空間の整備延長(km)(累計) R4: — (現状値) →R5:1.57km →R6:2.21km →R7:2.85km →R8:3.46km(AP目標値)</p> <p>・汚水処理人口普及率(浄化槽)(%) R3:8.2%(現状値) →R5:8.7% →R6:9.0% →R7:9.2% →R8:9.3%(AP目標値)</p>	<p>③ 安心・安全な歩行空間及び自転車通行空間の確保 ア 歩道整備や歩行空間確保の推進 (ア) 中島(紫波町):歩道整備工事の推進(7/25契約) (イ) 浅岸(盛岡市):用地補償の推進、占用物件移転の調整 (ウ) 星山(紫波町):国道舗装工事の推進、県道改良舗装工事の推進 (エ) 鶴飼八人打(滝沢市):(2①再掲) (その他)市町要望箇所の状況 (オ) 犬吠森(紫波町):事業化可能性の検討 (カ) 雫石東八幡平線よしゃれ通り(雫石町):側溝改修工事の発注(10/1契約予定)</p> <p>&lt;岩手土木センター&gt; ① 歩道整備工事を9月に発注済【11月上旬契約予定】</p> <p>イ 自転車通行空間を確保し、歩行空間との分離 ・氏子橋夕顔瀬線の自転車通行帯整備工事の推進(7/22契約) ・本宮長田町線等の自転車通行帯路面標示設置工事の推進(8/4契約)</p> <p>&lt;岩手土木センター&gt; ② 各種補助金を交付決定済 ③ 上部工工事(桁・床板製作、現地架設)を推進中</p> <p>④ 汚水処理施設の計画的な整備 公共下水道、農業集落排水、浄化槽の整備推進 ・4月に市町が実施する下水道、農業集落排水、浄化槽事業の補助金交付事務を実施(市町において4月～R7.3月まで事業実施) ※ 令和6年度末汚水処理人口普及率 ・公共下水道:79.5%(岩手県計:64.3%) ・農業集落排水施設:5.9%(岩手県計:6.5%) ・浄化槽:8.6%(岩手県計:14.1%)</p>	<p>③ ア (ア)○ (イ)○ (ウ)○ (エ)○ (オ)○ (カ)○</p> <p>①○</p> <p>イ○</p> <p>②○ ③○</p> <p>④○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・早期に修繕が必要な橋梁の対策完了数(橋)(累計) R3:12橋(現状値) →R5:26橋 →R6:29橋 →R7:38橋 →R8:45橋(AP目標値)</p>	<p>⑤ 社会資本の計画的な維持管理 ア 過去に整備された橋梁の長寿命化の推進 (ア)新田町跨線橋(盛岡市):補修工の推進 (イ)女助橋(雫石町):補修工の完成(6/6) (ウ)黒沢川橋(雫石町):橋梁架替工の推進 (エ)大柳橋(雫石町):補修工の推進 (オ)川原橋(盛岡市):補修工の完成(8/7) (カ)大村橋(雫石町):補修工の推進 (キ)国見温泉橋(雫石町):補修工の推進 (ク)鹿倉橋(雫石町):補修工の推進 (ケ)安庭橋(雫石町):補修工の推進 (コ)滝太橋(盛岡市):補修工の発注準備(9/4本庁進達) (サ)萩内橋(盛岡市):補修工の完成(7/16) (シ)戸沢橋(雫石町):補修工の発注準備 (ス)R8以降補修予定橋梁の調査設計の発注準備</p> <p>&lt;岩手土木センター&gt; ④ JR負担金施工分となる補修工事(支承部)を推進中 ⑤ 架替工事(R7.2月契約)で工場製作(函渠)を推進中 ⑥ 補修工事(橋脚、床版等)(R6.7月契約)を推進中 ⑦ 補修工事(橋脚、床版等)(R7.7月契約)を推進中 ⑧ 補修工事(橋脚、床版等)(R7.7月契約)を推進中 ⑨ 河川協議(盛岡市・岩手町)を推進中 物件補償及び借地契約を推進中 積算委託を推進中 ⑩ 補修工事(橋脚、床版等)を発注済【10月下旬契約予定】 ⑪ 田代橋:地質調査業務委託(R7.7月契約)を推進中 小畚橋:補修設計(R7.3月契約)を推進中 ⑫ スノーシェルター照明施設工事(R7.8月契約)を推進中</p> <p>イ 河川・道路愛護団体や地域住民との協働による維持管理の推進 ・県管理河川の草刈委託(11月までに完了) 盛岡市6団体(前年度▲1)、滝沢市1団体、雫石町2団体、紫波町1団体、矢巾町1団体、合計11団体 (※盛岡市以外の4市町は県と市町間での委託契約だが、盛岡市については県と河川愛護団体が直接委託契約している。盛岡市の1団体からは、R7に作業者の高齢化を理由に受託を断られたもの。) ・県管理道路の草刈委託(9月30日までに完了) 盛岡市7団体(前年度+1)、雫石町3団体、紫波町13団体、矢巾町5団体(前年度▲1)、合計28団体 (※高齢化を理由に1団体減となったが、新たに1団体(有志)が増となった) ・盛岡土木管内合計:39団体</p> <p>&lt;岩手土木センター&gt; 道路:地域住民団体7団体と委託業務を6月に契約済 河川:地元3市町と委託業務を5~6月に契約済</p>	<p>⑤ ア (ア)△ (イ)○ (ウ)○ (エ)○ (オ)○ (カ)○ (キ)○ (ク)○ (ケ)○ (コ)○ (サ)○ (シ)○ (ス)○</p> <p>④○ ⑤○ ⑥○ ⑦○ ⑧○ ⑨△ ⑩○ ⑪○ ⑫○</p> <p>イ○</p> <p>○</p>	<p>(ア)自転車と歩行者の転落防止や既設防護柵同様に側道への飛石等を防止するため、飛散防止板付き歩車道兼用防護柵への仕様変更による増額に伴い、防護柵施工範囲を両側車線から片側車線へ減ずる必要が生じたものの。</p> <p>⑨関係者(盛岡市、岩手町、地権者)との調整に時間を要しているため。</p>

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
	<p>・中学生を対象とした建設現場見学と体験学習の実施校数(校)</p> <p>R4: 6校(現状値)</p> <p>→R5: 6校</p> <p>→R6: 6校</p> <p>→R7: 6校</p> <p>→R8: 6校(AP目標値)</p> <p>・HACCP導入に関する講習会の受講者数(人)【累計】</p> <p>R3 : 1,605</p> <p>→R5 : 2,600</p> <p>→R6 : 3,100</p> <p>→R7 : 3,600</p> <p>→R8 : 4,100</p>	<p>⑥ 建設業における担い手の確保・労働環境の整備</p> <p>(ア)【DX】ICT技術を活用した工事の実施</p> <p>・受注者希望型での工事発注(1件)</p> <p>(イ)【担い手確保】管内中学生を対象とした体験学習の実施【地経費】</p> <p>・実施予定校11校中、6校で実施済</p> <p>(ウ)【担い手確保】盛岡工業高校との意見交換会</p> <p>・盛岡工業高校指導教諭と打合せを実施中</p> <p>(エ)【担い手確保】岩手大学での出前授業</p> <p>・岩手大学で出前授業を開催</p> <p>(オ)【担い手確保】管内高校への情報発信</p> <p>・産業振興室と今後の企業ガイダンス実施スケジュールを共有</p> <p>⑤ 食の安全・安心の推進</p> <p>ア HACCPワークショップ等の開催(12回268名)</p> <p>イ 食品営業施設の監視指導件数</p> <p>・[要許可施設] 許可施設数: 2,209施設 監視施設数: 404施設</p> <p>・[要届出施設] 届出施設数: 1,638施設 監視施設数: 199施設</p> <p>・流通食品等収去検査 77検体(検査項目:放射能、農薬、成分規格、アレルギーなど)</p>	<p>⑥</p> <p>(ア)○</p> <p>(イ)○</p> <p>(ウ)○</p> <p>(エ)○</p> <p>(オ)○</p> <p>ア○</p> <p>イ○</p>	

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
6 産学官金連携によるIT産業の育成やものづくり産業の振興に取り組みます	<p>・セミナー等の実施により県内IT・ものづくり企業への就職意識が高まった受講者の割合 R5: 70% →R6: 70% →R7: 70% →R8: 70% (AP目標値)</p> <p>・学生等の県内での起業・創業への支援件数 R5: 16件 →R6: 16件 →R7: 16件 →R8: 16件 (AP目標値)</p> <p>・ビジネスマッチングや企業間連携による取引成約件数及び新規研究開発件数 R5: 7件 →R6: 7件 →R7: 7件 →R8: 7件 (AP目標値)</p>	<p>① 高校生等を対象とした出前授業、工場見学 県内就業・キャリア教育コーディネーターによる高校への意向把握及び訪問先等の調整(5/27 盛岡工業高電気科2年、6/6 盛岡工業高電子情報科3年)、進路ガイダンス講師選定及び調整(6/17 平舘高校) 【協議会(※)】高校の工場見学に向けた調整 (※協議会…盛岡広域産業成長推進協議会)</p> <p>② 高校・大学等への地域を志向したキャリア教育の支援 ア 高校生や大学生と企業の経営者や若手社員等との交流会 公務員と語る会の実施(6/5盛岡北高3年104名、6/26盛岡四高3年234名、9/25盛岡北高1年200名)、進学校による企業見学先調整(盛岡一高) イ 大学生や保護者とU・Iターン就職者や起業者との交流会 大学キャリア教育担当と打合せ</p> <p>③ 学生とIT企業等のマッチングガイダンスの開催 ・いわてIT企業ガイダンス(6・7月)開催(6/23～7/31・オンデマンド)参加企業16社、参加学生33名 ・いわてIT企業ガイダンス(下期)開催(オンデマンド)に係る企業募集(参加企業20社程度)</p> <p>④ 岩手もりおか学生デジタルアイデアコンテストの開催 ・一次審査終了(8/25～9/16、78チーム)、最終審査会に11チーム進出(うち高校チームは2チーム)</p> <p>⑤ 保護者や教員を対象とした企業見学会や企業との交流会の実施 盛岡工業高PTAの研修会先を調整(6/9 保護者19名、教員2名)、盛岡広域圏小中学校教員の企業見学調整(8/29 小中キャリア教育担当教諭等41名)</p> <p>⑥ 高校生や大学生等への企業情報の提供、企業情報収集ツールの周知 就業支援員による情報提供、企業ガイダンスの実施等を通じた情報提供</p>	○	
		<p>① 展示会等出展支援事業の実施 【協議会】補助金公募開始(7/14～1/16) 2社交付決定</p> <p>② IT企業とものづくり企業のマッチング交流会の開催(県南広域振興局との連携) 9/24セミナー開催(IT企業6者、ものづくり企業4者)</p> <p>③ IT連携コーディネーターによる企業支援 企業訪問等: 23件、IT導入に係る支援: 2件</p>	○	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
7(1) 観光・食・スポーツを連携させた交流促進により地域経済を活性化します(観光産業)	<p>・周遊促進に向けたキャンペーンやツアー等の参加者数 R5:3,330人 →R6:3,660人 →R7:4,023人 →R8:4,060人(AP目標値)</p> <p>・SNSを活用したファン数(累計) R3:7,305人 →R5:8,657人 →R6:9,333人 →R7:10,009人 →R8:10,685人(AP目標値)</p> <p>・県央圏域の外国人観光客入込数 R3: 5千人回 →R5:87.5千人回 →R6:170千人回 →R7:215千人回 →R8:260千人回(AP目標値)</p> <p>・スポーツ大会・合宿・イベントの参加者数[累計] R3:21,003人 →R5:50,783人 →R6:75,143人 →R7:99,503人 →R8:123,863人(AP目標値)</p>	<p>① 市町等と連携した観光客誘客の推進 ・いわて銀河プラザ(東京都)での観光PR動画配信(9/1～9/30) ・ツーリズムEXPOジャパン(愛知県)での観光PR(9/26～9/28)</p> <p>② 酒蔵ツーリズムの推進 ア いわて酒ノ宴2025inもりおかの開催 開催に向けた準備(10/4・10/5 入場者数16,000人、チケット販売数3,385枚) イ 「いわて酒ノ宴」旅行商品の造成・販売 JR 東日本びゅうダイナミックレールバック割引クーポンの発行(8/16～10/5・117名利用)、WEB広報(8/22～10/5) ウ 山田線ハッシュタグキャンペーン キャンペーン期間(7/18～9/15)中に山田線の車窓や駅からの写真等をInstagramに投稿した方に「いわて酒ノ宴」チケット等をプレゼント(投稿数28人39投稿)</p> <p>③ 秋田県県際地域と連携した広域周遊の促進 鹿角・盛岡広域エリアデジタルスタンプラリーの実施(7/19～11/4・チェックポイント110(うち盛岡広域60)・9/18現在のプレゼント応募者数365人)</p> <p>④ 教育旅行誘致の取組 岩手県教育旅行説明会(函館(8/5)、札幌(8/6)、東京(8/21))でのPR</p> <p>① SNSによる情報発信 盛岡広域振興局公式Xでの情報発信(4月～9月の投稿数165件・9/30現在フォロワー数10,870人)</p> <p>① 外国人観光客等向け観光コンテンツ開発 八幡平市観光協議会へのオブザーバー参加を通じた連携・支援(6/24第1回協議会)</p> <p>① スポーツ合宿・大会の誘致活動の促進 4月、会議へ出席し、意見交換 ② 広域サイクルルートの造成支援 4月、会議へ出席し、意見交換</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
7(2) 観光・食・スポーツを連携させた交流促進により地域経済を活性化します(食・工芸品産業)	<p>・事業再構築に取り組む事業者数[累計] R3:6者 →R5:8者 →R6:10者 →R7:12者 →R8:14者(AP目標値)</p> <p>・事業者の商談会取引成立件数 R3:3件 →R5:50件 →R6:51件 →R7:52件 →R8:53件(AP目標値)</p> <p>・周遊促進に向けたキャンペーンやツアー等の参加者数 R5:3,330人 →R6:3,660人 →R7:4,023人 →R8:4,060人(AP目標値)</p>	<p>① 専門家活用促進による事業者の事業再構築への支援 IT連携コーディネーターの派遣 1者(食産業)</p> <p>② 事業再構築に取り組む事業者等との異業種を含めた交流会・セミナーへの参加促進 メーリングリストによりセミナー等の案内を管内事業者に送付(食産業56者、工芸品38者に計28件送付)</p> <p>① 県外バイヤー向け工芸品工房見学会等の開催 7/3・7/4工房見学会実施(参加バイヤー数 県外6社7名、県内1社3名)</p> <p>② 専門家活用促進による経営革新計画策定に取り組む事業者の掘り起こしと計画承認後のフォローアップ</p> <p>① 酒蔵ツーリズムの推進【再掲】 ア いわて酒ノ宴2025inもりおかの開催 イ 「いわて酒ノ宴」旅行商品の造成・販売 ウ 山田線ハッシュタグキャンペーン</p> <p>② 大都市圏における観光・物産フェア開催 「まるまるひがしにほん」(さいたま市)におけるいわて北緯40度物産展の開催(10/31～11/3)に向けた準備</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	

[illegible]

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態に するか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
	<p>・低コスト・省力技術の導入経営体数(経営体/累計) R3:16経営体 →R5:18 →R6:20 →R7:22 →R8:24 (AP目標値)</p> <p>・農畜産物の産出額(億円/累計) R3:805億円 →R5:805 →R6:805 →R7:805 →R8:805 (重点指標)</p> <p>・環境制御技術の導入経営体数(経営体/累計) R3:8経営体 →R5:9 →R6:1 →R7:11 →R8:12 (AP目標値)</p>	<p>② 生産性・市場性の高い安全・安心な産地づくり</p> <p>ア 水田フル活用による産地づくり (ア)「銀河のしずく」の高品質安定生産技術の定着及び「白銀のひかり」の生産拡大 ・「銀河のしずく生産者マイスター」認定(25名) ・ドローン追肥による「銀河のしずく」施肥実証圃の設置 (紫波町1) ・「白銀のひかり」の生育診断圃の設置(八幡平市2、岩手町1) (イ)「銀河のしずく」、「白銀のひかり」の消費拡大に向けたPR【地経費】 ・宮古グルメフェア、試食会に向けた関係者との打合せ ・「銀河のしずく」提供店にプレート配布(盛岡圏域店舗数5店舗増) (ウ)水田への園芸等高収益作物の導入・拡大 ・青ネギ集出荷貯蔵施設整備(産地パワーアップ事業 R6繰越)打合せ 青ネギ栽培面積16.3ha(R6:7.5ha、前年対比 217.3%) ・盛岡地域高収益作物推進チーム会議において重点支援対象を選定 (30組織、36品目) ・高収益作物の栽培管理指導、病虫害防除指導等</p> <p>イ 園芸の産地力の向上 (ア)収量・品質向上技術の導入支援、先進的な経営体の発展支援 〔野菜〕 ・防虫ネット等の設置により、ミニトマト実証ハウスではコナジラミ類の侵入を抑制。また、外気導入装置により、トマト樹体温度の低下の副次的効果も発現【地経費】 ・トマト出荷量(9月末)盛岡:159.4t(前年比 75.8%)、八幡平:547.5t(前年対比 93.8%) ミニトマト出荷量(9月末)盛岡:326.9t(前年比 94.4%)、八幡平:73.3t(前年比 96.7%) ・各種実証圃の設置(特定混合肥料、バイオ炭、品種比較、緑肥作物、BS資材等)及び調査 ・ほうれんそう播種・収穫体験会の開催(参加者3名) 〔花き〕 ・オオタバコガフェロモントラップの設置及び調査の実施 ・りんどうの低コスト・安定生産に係る実証圃場調査(千鳥疎植栽培) ・りんどう有望系統実証圃の生育調査の実施 ・りんどう病虫害防除指導の実施(巡回指導・花き情報発信) ・りんどう出荷量(9月末)盛岡: 15,391c/s(前年比110.4%)、八幡平:93,367c/s(前年比 89.4%) 〔果樹〕 ・りんごスキルアップ研修会の開催(5月、7月) (イ)低コスト環境制御技術の導入推進 ・トマト類の栽培におけるデータ駆動型農業研修会の開催(5月、6月) ・外気導入による夏季高温対策(トマト)の実証圃設置(6月) ・ほうれんそう栽培でのミスト技術実証圃の設置(7月) (ウ)スマート農業技術の導入支援 ・切花りんどう自動選別機の機能強化に向けた選別率調査及びデータ調整(5回:7～9月)【地経費】 ・操作研修会の開催(2回:7/11、8/27)【地経費】</p>	<p>○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・1戸あたりの飼養頭数(肉用牛(繁殖雌牛))(頭/単年) R3:9.2頭 →R5:10.4 →R6:10.9 →R7:11.4 →R8:11.9 (AP目標値)</p> <p>・経産牛1頭あたりの年間生乳生産量(kg/単年) R3:9,316kg →R5:9,391 →R6:9,441 →R7:9,491 →R8:9,541 (AP目標値)</p> <p>・外部預託施設利用頭数(頭/単年) R3:2,102頭 →R5:2,621 →R6:2,778 →R7:2,930 →R8:3,022 (AP目標値)</p> <p>・国際水準GAP取組産地割合(%) R3:0% →R5:10 →R6:20 →R7:30 →R8:40 (AP目標値)</p>	<p>ウ 畜産の収益性向上 (ア)規模拡大や経営発展を目指す経営体への総合支援 ・酪農及び肉用牛経営体への個別巡回による経営改善支援 ・若手生産者グループの研修会等開催に向けた支援 ・細霧システムによる暑熱対策実証(8月、八幡平市1) 【地経費】 ・ゲノミック分析に向けたゲノム検体の採取【地経費】 (イ)自給飼料の生産拡大 ・暖地型牧草を活用した2毛作の実証農家(4戸)への技術指導の実施【地経費】 (ウ)外部支援組織の育成・強化 ・八幡平市繁殖育成センターの市外からの預託受入及び運営の安定化に向けた支援の実施(9月から受入開始、9/5乳用育成牛24頭、岩手町酪農経営体) ・コントラクター組織の組織運営改善に係る社労士を交えた検討会・現地調査・ヒアリング(3回) ・公共牧野における発情検知システム(ヒートスイッチ)の実証状況確認</p> <p>エ 環境に配慮した農業生産の推進 (ア)地球温暖化防止や生物多様性等に効果の高い営農活動の取組支援 ・みどり認定計画作成支援及び相談対応(8名) ・バイオ炭施用による栽培実証(キャベツ、にんにく、とうもろこし) ・緑肥作物を活用したキャベツの栽培実証 ・プラスチック被膜肥料の削減に向けた、水稻の流し込み追肥実証ほ場の設置 ・りんご特別栽培指導会(のべ75会場)、予察会議(のべ22会場)対応 (イ)第三者認証GAP等の認証取得支援 ・いわて国際水準GAP取組産地への支援 ・国際認証GAP維持審査の対応支援(岩手町1経営体)</p>	○	
			○	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・水田整備面積(ha/累計) R3:1,318 →R5:1,379 →R6:1,439 →R7:1,462 →R8:1,468(AP目標値)</p> <p>・農業水利施設の長寿命化対策施設(施設数/累計) R3:25 →R5:29 →R6:30 →R7:31 →R8:33 (AP目標値)</p> <p>・ため池の劣化状況評価数(箇所/累計) R3:0 →R5:44 →R6:59 →R7:72 →R8:80 (AP目標値)</p>	<p>オ 農業生産基盤の計画的な整備 (ア)水田の大区画化と汎用化の推進 【経営体育成基盤整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・星山・犬吠森:暗渠排水ほ場引渡し(54ha)</li> <li>・後藤川、矢次、広宮沢:ほ場整備引渡し(41ha)、暗渠排水工事契約(9月)</li> <li>・赤坂田:換地計画の策定、境界測量の実施</li> <li>・戸沢:R7面工事の本格着工(5ha、進捗率60%)</li> </ul> <p>【農地耕作条件改善事業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紫波西部ほか2地区(2.6ha):補助金交付決定</li> </ul> <p>【中山間地域総合整備事業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江刈中部3期:道路舗装工事契約(7月)</li> </ul> <p>(イ)農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図る保全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松川頭首工幹線用水路、太田第一、彦部・佐比内、煙山第三排水路:R6工事完成</li> <li>・一方井ダム:R6工事完成(9月)</li> <li>・突発事故対応[西部用水路]:パイプライン破損事故発生(5/23)、復旧工事着手(5/30)、交通規制解除[舗装仮復旧](6/4)</li> </ul> <p>(ウ)自然災害の未然防止に向けた防災対策及び農村地域の防災減災対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手山麓:R6工事完成(6月)</li> <li>・新田、松川大堰:R6工事完成(6月)</li> <li>・ため池:耐震診断11箇所の委託契約(8月)</li> <li>・田んぼダム:紫波町と効果実証委託契約(水分上地区:6月)多面的機能支払に係る水田貯留機能強化計画の同意(高田第1地区:6月)</li> </ul>	○	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・水田における地域共同等の取組面積割合(%) R3: 74.8% →R5: 74.8 →R6: 74.8 →R7: 74.8 →R8: 74.8(AP目標値)</p> <p>・ニホンジカ最小捕獲頭数(頭) R3: 2, 310頭 →R5: 2,250 →R6: 2,250 →R7: 2,250 →R8: 2,250 (AP目標値)</p> <p>・主要産直の年間販売額(百万円/単年) R3: 3,860百万 →R5: 4,016 →R6: 4,096 →R7: 4,178 →R8: 4,262(AP目標値)</p> <p>・農林漁業体験受入人数(人回/単年) R3: 10,375人回 →R5: 17,945 →R6: 21,730 →R7: 25,515 →R8: 29,300 (AP目標値)</p>	<p>③魅力ある農村づくりの推進</p> <p>ア 地域資源の維持保全による農村の活性化 (ア)地域コミュニティの活動をリードする人材の育成 ・農村RMO形成の取組意向のある農事組合法人との打合せ(5月盛岡市乙部地区、9月岩手町岩瀬張地区) ・農村RMO形成に係るアドバイザー派遣(9月、盛岡市乙部地区) ・R7農村型地域運営組織形成推進事業の活用支援(赤沢地区) (イ)多面的機能支払制度や中山間地域等直接支払制度の取組支援 ・多面的機能支払制度: 交付金交付決定(6月)、現地指導会等で活動組織を支援(9月まで8回)、再認定組織の活動計画審査(～9月) ・中山間地域等直接支払制度: 推進交付金交付決定(5月、3市町)</p> <p>イ 野生鳥獣の被害対策 (ア)被害防止対策の継続支援 ・営農座談会を通じたワイヤーメッシュ立体柵の特徴説明(4、7、8月) (イ)特定家畜伝染病の防疫対策の推進 ・養豚及び養鶏農場の巡回指導及び豚熱ウイルス抗体検査の実施 ・鳥インフルエンザ等対策基礎研修会の実施(9月)</p> <p>ウ 農村ビジネスの振興 (ア)産地直売施設の運営体制強化・経営力向上支援 ・重点支援産直事業による個別支援(7月、9月) POS解析を根拠とした需要期の重点品目販売戦略に関する支援 ・食のプロフェッショナルアドバイザー派遣による個別支援(2回) ・集客に向けたSNSを活用した情報発信</p> <p>エ 農村の魅力向上・交流人口の拡大 (ア)郷土食の伝承や食文化の情報発信 ・食の匠候補者の認定支援(県選考委員会8/27) 菊地明美氏(滝沢市)、佐々木ふち子氏(八幡平市) ・高校生等を対象とした郷土食伝承会の開催 盛岡地方生活研究グループ連絡協議会と盛岡農業高校との「食の交流会」の開催支援(6/13) ・食の匠を対象とした盛岡地方「岩手県食の技交流会」の開催(9/5、26人(うち食の匠10人)) (イ)農村と都市の交流と移住促進【地経費】 ・ラベンダー試験ほ場を活用した都市と農村の交流イベントの開催(6月2回、参加者計35名) ・移住者と町民との交流イベントの開催の支援(9月、参加者計21人) ・御所湖の沖積土を活用した土壌改良試験の実施(7月沖積土投入)</p>	<p>○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
9 森林資源の循環利用促進と もうかる林業・木材産業の構築を進めます	<p>・意欲と能力のある林業経営体数 R3:21経営体 →R5:22経営体 →R6:23経営体 →R7:24経営体 →R8:25経営体(AP目標値)</p> <p>・間伐材利用率 R3:47.0% →R5:47.2% →R6:47.3% →R7:47.4% →R8:47.5%(AP目標値)</p>	<p>① 森林資源の循環利用及び担い手の育成・確保 ア 森林経営計画に基づく森林整備の促進 (ア) ・経営計画の策定を計画している事業体(杉澤林業)に対し作成方法の研修会を実施(4/25) ・岩手県意欲と能力のある林業経営体の新規認定事業体の掘起こしを実施 ・林業経営体体質強化人材育成研修を管内3経営体(株)泉山林業、横澤林業(株)、葛巻町森林組合)が受講(①7/24、②7/25、③9/4、④9/5盛岡市内) ・古里木材物流に対し、登録要件の適合状況の確認(9/29)</p> <p>(イ) ・R5更新伐の更新完了確認(5/28、県森連) ・森林整備事業の申請書提出期限を通知(6/17) ・4年生以上刈り協議対応(6/17小岩井、7/16盛岡森組東南) ・交付申請書93件受領、うち検査済み4件 ・令和8年度要望額(第1回)調査(県庁報告9/29)</p> <p>【R5繰越 林業成長事業(一貫作業、森林作業道)】1件 ・春植栽(6.49ha)完了したため、現地確認(6/4) ・変更交付決定(8/19)</p> <p>【R6繰越 林業成長事業(間伐材生産、森林作業道)】2件 ・現地確認(5/19葛巻町森林組合、6/4二和木材) ・当初予定していた葛巻町森林組合の施工地が事業目的及び採択要件等に合致しないため、別の施工地を選定、現地確認(6/10) ・変更交付決定(9/16)(葛巻町森林組合)</p> <p>【R6繰越 林業成長事業(一貫作業)】1件 ・現地確認(5/19)</p> <p>【R7 林業成長事業(間伐材生産、森林作業道)】2件 ・現地確認(5/8八幡平市・浄安森組、5/19葛巻町森組、5/27小岩井) ・現地確認結果、樹種が広葉樹の施工地は、事業目的及び採択要件等に合致しないため、事業実施を見合わせ(八幡平市、浄安森林組合、葛巻町森林組合) ・単価通知(5/7)、予算配分(5/19) ・事業計画書の提出について事業主体に通知(5/19) ・現地確認(6/19葛巻町、6/23岩手町) ・小岩井農牧株式会社:交付決定(8/6) ・葛巻町:交付決定(9/8) ・岩手町要望取り下げ(9/24)、県庁報告(9/25)</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
		<p>【R6補正予算(間伐材生産、森林作業道整備)】1件(岩手県森林組合連合会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地確認(5/28)</li> <li>・事業計画書提出、承認済(7/1)、内済示(7/1)</li> <li>・交付決定(9/10)</li> </ul> <p>・植栽 R6繰越 完了済3件(支払済、完了報告未)</p> <p>・植栽 R7当初 完了済2件(支払済、完了報告済7/31)</p> <p>・下刈 R7当初 支払済8件、施工中8件</p> <p>・施工地調書提出予定</p> <p>第8回締切11/5 小笠原林業1件 森林整備協同組合1件</p> <p>第9回締切12/5 葛巻町森林組合 2件</p> <p>・R6繰越 支払済6件</p> <p>・R7 交付決定済9件 (盛岡広域森林組合6件、岩手県森林整備協同組合3件)</p> <p>(ウ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・間伐(切捨)2箇所計画中、落札2箇所(荒沢A=63.01ha、着手済、完了予定12/18)(馬場A=24.87ha、着手予定10/1、完了予定2/23)</li> <li>・間伐(切捨)2箇所及び作業道補修1箇所は2回の不落により事業を中止(9/26 森林保全課より事業計画変更承認の通知)</li> </ul>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
		<p>(エ)</p> <p>○ 松くい虫等防除監視員等による巡視(4～3月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マツノマダラカミキリ調査のため、誘引器設置:捕獲なし(県庁報告済)</li> <li>・県営運動公園内のナラ枯れ被害現地確認(7/4)</li> <li>・航空調査実施(8/18岩手町・葛巻町・八幡平市、8/20紫波町、矢巾町、滝沢市、雫石町、盛岡市)</li> <li>→ナラ枯れ疑い木発見:雫石町、滝沢市、矢巾町</li> <li>・矢巾町煙山地内のナラ枯れ疑い現地調査(12本、8/26)</li> <li>・滝沢市大釜地内のナラ枯れ疑い現地調査(7本、8/28)</li> </ul> <p>○ 森林病虫害等防除事業(大臣命令)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託契約締結済(盛岡市5/30、紫波町5/26、矢巾町5/26)</li> <li>・春駆除分実施状況確認調査済:矢巾町(7/24)</li> </ul> <p>○ 森林病虫害等駆除事業(国庫)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春駆除について、内示済(5/7)</li> <li>・春駆除完了確認調査済(紫波町7/11、盛岡市7/17、雫石町7/22、岩手町7/23、矢巾町7/24)</li> <li>・春駆除補助金交付決定済(紫波町7/22、盛岡市7/17、雫石町7/30、岩手町7/30、矢巾町7/31)</li> <li>・春駆除補助金支払済(紫波町8/8、盛岡市8/14、岩手町・雫石町8/22、矢巾町8/29)</li> <li>・秋駆除概要集計表提出(⇒県庁)9/30</li> </ul> <p>○ いわて環境の森整備事業(枯死木除去)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県庁に要望提出(盛岡市1件)</li> <li>・施工地調書の現地確認(6/30)</li> <li>・施工地調書の承認(7/10)</li> <li>・整備計画提出(9/12)、現地調査(9/22)</li> </ul> <p>○ 盛岡地区松くい虫等被害対策連絡会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施済(9/18)</li> </ul>	○	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
		<p>イ 新たな人材の確保と新技術の導入</p> <p>(ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催要領制定 9/8ルール説明会、11/27-28競技会開催</li> <li>・対象事業体及び盛農に対し開催通知発出済</li> <li>・講師依頼発出済、林業技術センター利用申請書提出済</li> <li>・NJ素流協青年部会、GM連絡協議会へ協力依頼の文書発出済</li> <li>・1次募集〆切(6/20)13人の申込有</li> <li>・2次募集実施追加の申込無し(7/31)</li> <li>・一般の部申込者に対し、出場決定通知を発出(8/19)</li> <li>・高校生の部出場予定者22名で報告有(8/20)</li> <li>・ルール説明会用の丸太納品確認(8/28)</li> <li>・ルール説明会実施(9/8)</li> <li>・ルールブックの一部修正について講師と調整中</li> </ul> <p>(イ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・林福連携に取組んでいる事業体(横澤林業)と視察時期について協議済</li> <li>・宮崎の原木シイタケ栽培視察予定先→視察受入内諾</li> <li>・石川の苗木生産視察予定先へ視察の可否について確認→要視察料2万円</li> <li>・横澤林業と視察時期について調整、11/10-14実施予定</li> <li>・宮崎の苗木生産事例、シイタケ栽培事例視察予定先→視察受入内諾</li> <li>・会計実地検査の受検に伴い再度日程調整→11/19-21実施で調整済</li> </ul> <p>(ウ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セーザイゲーム購入済</li> <li>・盛岡農業高校、徳田小学校、江刈中学校と開催時期について協議済</li> <li>・開催要領制定済</li> <li>・岩手県木材青壮年協議会と講師派遣について協議済</li> </ul> <p>・盛岡地区林業お仕事勉強会実施 第1回 盛岡農業高校(8/29) 第2回 徳田小学校(9/25)</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
	<p>・計画的な路網整備(林道)(累計)</p> <p>R3: 829(829.2)km →R5: 830(829.7)km →R6: 830.5km →R7: 831km →R8: 831.5km(AP目標値)</p> <p>・県産材製材量</p> <p>R3: 102千m<sup>3</sup> →R5: 104千m<sup>3</sup> →R6: 106千m<sup>3</sup> →R7: 108千m<sup>3</sup> →R8: 110千m<sup>3</sup>(AP目標値)</p> <p>・木材チップ利用量</p> <p>R3: 8,754BDt →R5: 8,770BDt →R6: 8,780BDt →R7: 8,790BDt →R8: 8,800BDt(AP目標値)</p>	<p>ウ 生産基盤を強化する林道等の計画的な路網整備</p> <p>(ア)</p> <p>・R6【繰越】工事3件中3件着手済。委託1件中1件着手済。 〔工事〕畑福線(第1工区)、安孫・平糠線、鷹ノ巣・鰻沢線(第1工区) 〔委託〕安孫・平糠線</p> <p>・R6【ゼロ国】工事2件中2件着手済。 〔工事〕鈴峠2号線(第1工区)、(第2工区)</p> <p>R7【当初】工事2件中2件着手済。委託5件中3件着手済(委託:残予算で1件追加発注予定)。 〔工事〕安孫・平糠線、鷹ノ巣・鰻沢線(第2工区) 〔委託〕安孫・平糠線(猛禽類調査)、(設計業務2件)、鷹ノ巣・鰻沢線(猛禽類調査)、畑福線(仮設道路)</p> <p>エ 山地災害を防ぐ治山事業の計画的な推進</p> <p>(ア)</p> <p>・R6【繰越】委託1件中1件完了済。 大志田川(委託)</p> <p>・R6【補正】工事3件中2件着手済、1件完了済。 繫、大明神、愛の山(工事)</p> <p>・R6【ゼロ国】工事2件中2件着手済。 志戸前川、上平(工事)</p> <p>・R7【当初】工事5件中5件着手済、委託3件中3件着手済。 綱取、山津田、安孫、杉沢、田面野木(工事)、繫、北久保、杉沢(委託)</p> <p>(イ)</p> <p>・今年度点検予定施設57施設のうち、57施設の点検を実施した。</p> <p>② 地域材の利用促進</p> <p>ア</p> <p>・隈研吾事務所及び産技短へ照会→参加希望確認済 ・日程調整中(12月開催予定)</p> <p>イ</p> <p>・県森連に対し、協力を依頼→内諾済 ・隈研吾事務所及び産技短へ照会→参加希望確認済【再掲】 ・日程調整中(12月開催予定)</p> <p>ウ</p> <p>○ 森林病虫害等駆除事業(県単)の実施</p> <p>・春駆除について内示済(5/7)</p> <p>・完了確認調査(7/24)</p> <p>・補助金交付決定(7/31)、支払済(8/29)</p> <p>エ</p> <p>・管内担当者会議(5/14)で木質バイオマスコーディネーター制度について周知</p> <p>・(株)八幡平グリーンパワーから木質バイオ燃料供給のための施設導入に係る補助事業の活用について相談あり、活用可能な補助事業について指導(6/27)</p> <p>・八幡平GPのR8要望のため事前に費用対効果などの資料作成について指導(7/24)</p> <p>・事業費が大きく費用対効果の要件を満たすことが困難であるため、要望取下げ(8/6)</p>	<p>○</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>杉沢地区工事について、発注遅れ・地権者協議遅れ等により、進捗に滞りが生じている。</p>

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・生しいたけ単位収量 (ほだ木1㎡当り生産量)</p> <p>R3:15.4kg →R5:16.2kg →R6:16.9kg →R7:17.7kg →R8:18.5kg(AP目標値)</p>	<p>③ 原木しいたけ産地の再生</p> <p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡地方しいたけ生産振興協議会役員会議及び通常総会において、取組み概要について説明し情報共有した。(6/4、6/27)</li> <li>・原木需給調査について照会(7/30)</li> </ul> <p>イ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費分析調査に向けた事前打合せについて調整(4/8)</li> <li>・盛岡地方しいたけ生産振興協議会役員会議及び通常総会において、取組み概要について説明し情報共有した。(6/4、6/27)</li> <li>・岩手大学農学部伊藤幸男教授と経費分析調査について打合せ(7/11)</li> <li>・経費分析調査対象生産者とスケジュールについて打合せ(9/29)</li> </ul> <p>ウ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡地方しいたけ生産振興協議会役員会議及び通常総会において、取組み概要について説明し情報共有した。(6/4、6/27)</li> <li>・林業イベント「動物が暮らす森の公園～ZOOと一緒に森づくり～」打合せに参加(7/28)</li> </ul> <p>※ ゼロ予算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もりおか原木しいたけ産地再生対策事業業務委託(9/29起案)</li> </ul>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×) がある場合、 その理由等
10 地域産業の 特性に応じた産 業人材の確保・ 育成とやりがい を持って働くこ とができる労働環 境の整備を進め ます	<p>・キャリア教育の実施により、進路選択において地域志向が高まった生徒・学生の割合 R5:70% →R6:70% →R7:70% →R8:70%(AP目標値)</p> <p>・管内企業におけるいわて働き方改革運動参加事業所数[累計] R3:323社 →R5:444社 →R6:507社 →R7:571社 →R8:634社(AP目標値)</p>	<p>① 高校生の地元定着に向けた取組強化 ア 企業向けセミナー 高校生インターンシップセミナー開催(7/3 事業者36社、関係機関15名)、就業支援員及び県内就業・キャリア教育コーディネーターによるインターンシップ参加への呼びかけ イ 市町・商工団体向けセミナー 事例研究セミナー開催(11/7)に向けた準備 ウ 高校教員との意見交換 企業と教員の意見交換会(11/27)に向けた準備 ② 高校・大学等への地域を志向したキャリア教育の支援[再掲] ア 高校生や大学生と企業の経営者や若手社員等との交流会 イ 大学生や保護者とU・Iターン就職者・起業者との交流会 ③ 就職ガイダンス等の開催 企業ガイダンス(6/18 盛岡商業高3年生86名、企業28社、終了後に企業交流会を実施) ④ 就業支援員等の学校訪問による生徒の勤労観・職業観の醸成支援、就職相談、面接指導 定期訪問(週1～3回)による就業支援  ⑤ 高校生や大学生等への企業情報の提供、企業情報収集ツールの周知[再掲] 就業支援員による情報提供、企業ガイダンスの実施等を通じた情報提供 ⑥ 大学等でのカード配布による県内就職・県内企業のPR 県立大学キャリア教育授業内での未来のトビラカード配布(6/23 1年生全学部 500枚) ⑦ 障がい者雇用情報の支援学校への提供 定着支援時の聞き取り結果を支援学校へ提供(6月) ⑧ 保護者や教員を対象とした企業見学会や企業との交流会の実施[再掲] ⑨ 就業支援員、県内就業・キャリア教育コーディネーターによる新規学卒者の定着支援等を目的とした企業訪問 就業支援員等による調査(訪問及び電話調査、5～6月、194社)</p> <p>① 商工指導団体や企業への要請活動の実施 6月に管内7市町商工会にて雇用に関する要請活動を実施 ② 企業訪問による働き方改革及びワーク・ライフ・バランスに係る関係制度等の普及啓発 就業支援員等による普及啓発実施(いわて働き方改革運動参加:管内519社(9月末現在))、企業向けセミナーにおいて働き方改革の事例紹介を実施(7/3) ③ 企業の採用力強化セミナーへの参加促進、企業間交流による取組事例の共有[再掲] 企業向け高校生インターンシップセミナー(7/3)、盛岡商業高企業ガイダンス後に企業交流会を実施(6/18 20社38名、教員2名)</p>	<p>○</p> <p>○</p>	

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和7年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
11 産業経済活動を支える交通ネットワークを整えます	・道路整備事業完了工区(工区) (累計) R3:2工区(現状値) →R5:2工区 →R6:3工区 →R7:4工区 →R8:4工区(AP目標値)	① 物流・交流ネットワークの整備 ア 県央圏域内外との交流を促進するネットワークの整備 (ア)星山(紫波町):(2③再掲) (イ)滝向(滝沢市):付替水路の再検討、付替水路以外の残件の用地補償  ＜岩手土木センター＞ トンネル工事を推進中 ■281号 (仮称)久慈内陸道路(葛巻町小屋瀬) 9月に予備設計を発注済【10月中旬契約予定】 ※要望箇所 ■282号 安代バイパス(八幡平市) 予備設計(R7.7月契約)を推進中 ※要望箇所	① ア (ア)○ (イ)△       ○	付替水路の再検討のため、用地買収範囲の確定に相当の時間を要す見込み。